

キューメックスの特長



●集合住宅施工例



●戸建住宅施工例

部材のすみずみにまで、

マエザワの先端技術が生きています

ヘッダ配管システム

- 継手数が少なく、漏水の心配がありません。
- 2ヶ所以上の水栓を同時使用しても、流量の変動が少なくなります。

架橋ポリエチレン管

- 軽量、柔軟な為、切断・接続・曲げ配管が容易にでき、施工性に優れています。
- 当社JIS認定工場にて製作しており、品質には万全を期しています。

保温材付 架橋ポリエチレン管

- 戸建住宅の床下配管に最適です。
- 金属配管に比べ、保温性に優れています。
- 保温材には、標準と寒冷地用の2種類があります。

保温材

- 継手のカバーを用意しています。

継手の特長

- 差込み確認穴・・・継手本体に確認穴があり、管の差込み代が確認できます。
- 割リング・・・ゴムパッキン不使用。冷熱繰り返しによる経年劣化がありません。給湯配管に安心して使えます。特殊コーティングが施されており、パイプの共回りを防止します。
- 継手本体にストッパー機能を設け、袋ナットの締めすぎを防止します。

特殊工具不要

- 割リングが見えたら、最適締め付け量です。トルクレンチ等が必要ありません。
- レンチ2丁で接続できます。
- 融着継手のように、専用の機器も不要で電源の準備もありません。
- 管周囲が湿潤状態でも接続が可能です。

きれいで安全な水をお届けするための、 数々の優れた特長 (ヘッダ配管システムの場合)

架橋ポリエチレン管が、従来の給水・給湯管の常識を変えました

耐久性

耐寒性(-70℃)耐熱性(95℃)及び耐久性に優れた架橋ポリエチレン管を使用しています。
(JIS K 6787 及び JIS K 6769規格品)
又、腐食、電食による漏水のトラブルもありません。

地震などの災害時にも、安定した給水を実現しました

耐震性

架橋ポリエチレン管の優れた柔軟性が、耐震性を向上させています。
震災時の調査でも架橋ポリエチレン管の破損が極めて少なく耐震性に優れていることが実証されています。

水栓開閉時の水撃音も、気になりません

騒音

架橋ポリエチレン管は、金属管に比べ流水音が小さく、シングルレバー式水栓の急開閉時に起きる不快な水撃音(ウォーターハンマー)も在来管に比べ、30~40%低減されました。

いやな濁り水の心配もありません

衛生面

架橋ポリエチレン管は、錆びることがないので赤水、青水が発生しません。
又、湯あか等の付着も少ないパイプです。

湯待ち時間の短縮が、生活をより快適にします

快適性

金属管と比べて熱伝導率が小さいために給湯時の湯待ち時間が金属管より最大約50%短縮されました。(当社試験値)
※ (※出湯開始から、設定温度になるまでの時間)

環境に優しい、安全なシステムです

安全性

架橋ポリエチレン管は、環境省があげている67項目の環境ホルモン物質を使用していないので心配ありません。
又、架橋ポリエチレン管はダイオキシンの発生がない、環境に優しいパイプです。

寒い冬でも、安心です

保温性

架橋ポリエチレン管の熱伝導率は、銅管の1/250、鋼管の1/1,700と小さい上に、
保温材付架橋ポリエチレン管は保温材がセットされているので、より保温性に優れています。

● -10℃における全凍結時間
(当社試験値)

| 管の種類 | 保温材の厚み (mm) | 全凍結時間(時間) |
|-------------------|-------------|-----------|
| 架橋ポリエチレン管 13 A | 5 | 4.4 |
| | 10 | 6.4 |
| 塩ビライニング鋼管 15 A | 10 | 4.0 |
| | 20 | 4.4 |

万一、厳寒期に配管が凍結して水が出なくなっても、専用高温スチームで簡単に解凍することができます。
上記データは、保温材付架橋ポリエチレン管の場合です。